

練習しよう

1 次の線の漢字の読みがなを書きましょう。

□① 場面で分ける

□② ぶたいに登場する

□③ 楽しい感じがする

□④ 同じ名前を見つける

□⑤ 詩を読む

□⑥ 空の様子が変わる

□⑦ 色のついた部分

□⑧ 学級委員になる

2 次の読みがなを漢字で書きましょう。

□① ぶん こ 本を買う

□② 紙をつみ かさ ねる

□③ 本の む きをそろえる

□④ 新しい て ちよう を買う

3 物語や詩を音読するときに、気をつけることやくふうすることをまとめました。〔 〕にあてはまる言葉をあとから一つずつえらび、書きましょう。(同じ言葉は二度使えません。)

□⑤ 本を かえ す

□⑥ なやみ事を そう だん する

□⑦ 大学に う かる

□⑧ さく ひん をならべる

□① 登場人物の ぞう を想像する。

□② 場面の を 思いうかべる。

□③ 分を作る。 読む部分と、 読む部

□④ 読む速さや、声の を かえる。

□⑤ とくに聞いてほしい言葉の前やあとで、少し を取る。

調子 様子 強く 間^ま 弱く 気持ち

4 次の詩を読んで、あとの問いに答えましょう。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

- (1) 4行目に「ほっ まぶしいな」とありますが、何がまぶしいのでしょうか。考えて書きましょう。

- (2) 5行目に「ほっ うれしいな」とありますが、何がうれしいのですか。次の□にあてはまる言葉を、詩の中から書きぬいて答えましょう。

□ になって

□ に出られたこと。

- (3) 詩の中の四つの「ケルルン クック」にはどんな気持ちがこめられているのでしょうか。次から一つえらび、記号で答えましょう。

ア 外は気持ちがいいなあ。

イ なんて寒いのかしら。

ウ おなががすいちゃったよ。

エ 土の中に帰ってねたいなあ。

- (4) この詩は、どんなことをうたっているのですか。次から一つえらび、記号で答えましょう。

ア 雨を待ちのぞむ気持ち

イ 冬が去った悲しみ

ウ 夏を待ちのぞむ気持ち

エ 春が来たよるこび